

バスケットボール

総合体育大会（男子）

<予選リーグ>

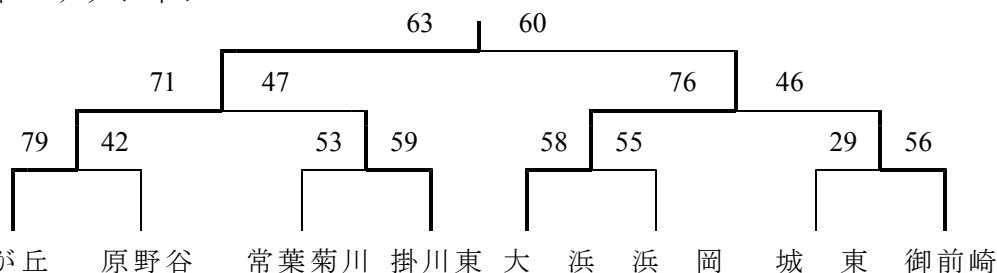
あ	桜が丘	原野谷	菊川西	順位
桜が丘		109-14	76-28	1
原野谷	14-109		62-59	2
菊川西	28-76	59-62		3

い	御前崎	常葉菊川	菊川東	順位
御前崎		62-28	50-33	1
常葉菊川	28-62		48-28	2
菊川東	33-50	28-48		3

う	大浜	城東	掛川西	掛川北	順位
大浜		53-41	72-41	80-30	1
城東	41-53		67-26	80-47	2
掛川西	41-72	26-67		47-53	4
掛川北	30-80	47-80	53-47		3

え	掛川東	浜岡	大須賀	岳洋	順位
掛川東		80-58	93-43	73-50	1
浜岡	53-80		76-29	64-30	2
大須賀	43-93	24-76		59-57	3
岳洋	50-73	30-64	57-59		4

<決勝トーナメント>



大会結果 **優勝 桜が丘** **準優勝 大浜** **3位 御前崎、掛川東**

大会寸評

掛川市立大浜中学校 大杉 鏡康

予選リーグ、決勝トーナメントどちらにおいても白熱した試合が繰り広げられた。最後まで全力で戦い抜く選手たちの姿は非常に印象的な、感動ある大会となった。

決勝戦は第1シードの桜が丘と、第2シードの御前崎を準決勝で破った第3シードの大浜との試合となった。序盤、桜が丘は#4, 5のドライブ、#8のゴール下シュートで加点する。大浜も#4のミドルシュートやドライブで対抗するが、桜が丘リードのまま前半を10点差で折り返した。第3ピリオド、大浜の#4, 17を中心にテンポの良いオフセンスで追い上げるが、桜が丘も#4, 5のアウトサイドからのシュートで確実に得点を重ねていき、11点差で第3ピリオドを終えた。第4ピリオド、足の止まった桜が丘の隙を突いた大浜が、カウンターから得点を重ね、じわじわ点差を縮めていく。#6の3Pシュート、#17のドライブからのシュートで1点差まで迫るが、反撃もここまで。最後は桜が丘#4の確実なボールキープで大浜を振り切り、見事桜が丘が栄冠を手にした。

優勝作文

掛川市立桜が丘中学校 榎 成那

僕たちは、これまで「全員バスケット」を目標として部活動を行ってきました。最後の試合では、1人1人が自分の役割を果たすことができたと思います。県大会では、小笠代表として、上位を目指し「全員バスケット」で楽しんでいきたいと思っています。